

和歌山県看護連盟 連盟だより

つれもて

令和3年度 新年号

第69号

発行者

和歌山県看護連盟
和歌山市太田4-11-18
リベラルパレス太田501
電話 073-488-6575
FAX 073-488-6580

発行責任者

石橋 隆子



謹賀新年



2022・1 CONTENTS



「ごあいさつ」	和歌山県看護連盟 会長	石橋 隆子	2
「新年のご挨拶」	公益社団法人 和歌山県看護協会 会長	東 直子	2
「御挨拶」	自由民主党和歌山県支部連合会 和歌山県議会 副議長	鈴木 太雄	3
「ごあいさつ」	自由民主党 衆議院議員	あべ 俊子	4
「ごあいさつ」	自由民主党 衆議院議員	たかがい 恵美子	5
たかがい恵美子 活動状況			6
旭日双光章を受章して	和歌山県看護協会 前会長	古川 紀子	7
瑞宝単光章を受章して	和歌山労災病院	仲澤 妙美	7
青年部特集 「基礎研修、看護協会・看護連盟合同研修会を振り返って」			8
委員会活動紹介 「広報委員会」			9
和歌山県看護連盟本部事務所 紹介			10
新しい会報誌名			11
入会のご案内・編集後記 他			12



ごあいさつ



和歌山県看護連盟 会長 **石橋 隆子**

会員の皆様には連盟へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

新しい年を迎えるにあたり、昨年を振り返ると新型コロナ渦の中、二年にわたり現職の皆様には本当に感謝と敬意を申し上げます。全国的には発生率が低下し感染予防に対する制限も緩和に向けられていますが、世界的には変異のオミクロン株が南アフリカで発生が伝えられ、瞬く間に全世界に広がっています。

日本でも例外なく発生が伝えられるコロナ情勢です。しかし、昨年末には衆議院選挙に際し、皆様の絶大なご協力を頂き、また、和歌山県看護連盟定例の「役員・委員会委員合同会議」は1月3月を除き無事実施できました。その開催方法は集合やオンライン利用などでの開催になりましたが当分は気を緩めることなく会議、研修についても十分な感染対策に心がけることが必要です。

さて、日本看護連盟は創立60周年を令和元年に迎えました。記念行事はできていませんが過去を振り返る機会を得ました。連盟の役割について今一度考えなければなりません。2010年に当時の連盟清水嘉与子会長に出されている日本看護連盟組織のあり方検討委員会 見藤隆子委員長の答申文を読み返しています。60有余年の歴史を持つ組織について先輩の歩んだ道に学び、今一度初心にかえり、考えなければならぬと強く感じる今日この頃です。

気持ち新たにスローガン「届けよう看護の声を！私たちの未来へ」へのもとに会員の皆様と共に先に進みたいと願っています。皆様のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。



新年のご挨拶

公益社団法人 和歌山県看護協会

会長 **東 直子**

明けましておめでとうございます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、平素より看護協会事業にご協力ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、世界的規模で拡大し現在に至っております。

この間皆様には新型コロナウイルスに立ち向かい、人々のいのちと健康を守る高い志と使命感によって献身的に地域を支えていただいております。改めて感謝申し上げます。

コロナ禍で私たち看護職は、かつてないほどの注目を浴びています。看護への社会的認識が深まりました。このような中で看護職の賃金引上げについて検討が進められております。今、大きな制度改革を必要とする大切な年を迎えています。

現場の課題解決や看護政策実現には、看護職のより一層の政治力と組織強化が求められます。私たちが力を合わせ、明るい看護職のために頑張りましょう。

一日も早い新型コロナウイルスの終息を願い、皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



御挨拶



自由民主党 和歌山県支部連合会

和歌山県議会 副議長 鈴木 太雄

和歌山県看護連盟の皆様には、地域医療の現場において、日々、医療水準の向上と県民の健康づくりに、多大な御尽力をいただいておりますことに厚く感謝申し上げます。

まず、貴連盟の皆様をはじめ医療に従事される皆様方には、献身的な治療、看護を通じ、新型コロナウイルス感染症防止対策に懸命に取り組んでいただいております。この誌上をお借りし、心より御礼を申し上げる次第です。私どもも、様々な対策等のお手伝いをさせていただいておりますが、これからも引き続き、県民の皆様の安全・安心のために、気を引き締めて取り組んでまいり所存です。

さて、看護をとりまく環境は、医療の高度化、少子化の進展や超高齢化社会の到来、また、地域住民のニーズが多様化していることなどから、皆様方に求められる役割や期待が大きく膨らんでいます。一方、皆様方の現場における労働条件や労働環境などにつきましては、看護師の不足や高い離職率など、様々な問題を抱えているのが実情です。

私達県民の安全や安心は、看護、介護といった命と健康を守る皆様方の献身的なお勤めのもとに支えられており、その働く環境がより良いものにならない限り、私達の暮らしの安心も成り立たないと考えます。

和歌山県議会におきましても、看護に携わる方々が安心して働き続けることができますよう、看護連盟の皆様の「現場の声」をしっかりと伺いながら、医療・看護環境の整備に全力で取り組んでまいりますので、どうか、皆様方におかれましても、地域医療の充実・強化に、変わらぬ御支援と御尽力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

結びに、和歌山県看護連盟のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝と御活躍を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。





ごあいさつ



自由民主党

衆議院議員 あべ 俊子

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。長い戦いではありましたが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に明るい光が見えております。

昨年の解散総選挙におきましては、各都道府県看護連盟の皆さまから地元入り、また電話作戦へのご協力を賜りました。皆さまのお支えによって、6期16年目を国会で迎えさせていただくことができました。そのご期待に沿えるよう、看護師の働く環境整備、看護政策の実現に努力して参ります。

コロナ禍では、多くの看護師が、ご自分の家族を守りながら患者さんに寄り添い、日本の“いのち・くらし”を支えてきました。その一方で、看護師の働きが適切に評価されていないというお叱りの声も多くいただきました。岸田総裁が看護職の賃金引上げについて言及されましたが、将来世代の看護職のためにも中長期的な視点での実現を目指します。

今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。タスク・シェアリング/タスク・シフティングを進めるには、人員確保が必須であり、看護師の仕事を支える看護補助者の確保も必要です。

先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。専門性の高い看護師による訪問看護への適切な評価も望まれます。

また、医療福祉全体を俯瞰してみれば、社会保障制度には世代間格差を始め多くの課題があります。ライフワークとして取り組む“将来世代が希望のもてる社会保障”の実現にも努力を続けて参ります。

いつの時も政策立案の基本は現場にあります。本年も引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。





ごあいさつ



自由民主党

衆議院議員 **たかがい 恵美子**

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。

和歌山県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。

党内では引き続き、新型コロナウイルス等感染症対策本部の副本部長、こども・若者輝く未来本部の事務局次長を務めさせていただいております。また新たに、性的指向・性自認に関する特命委員会の委員長、人生100年時代戦略本部内に立ち上げられた女性の生涯の健康に関する小委員会の委員長を拝命しました。衆議院においては、厚生労働委員会理事、決算行政監視委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員に就任しました。

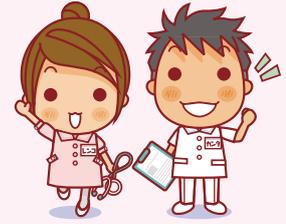
いのちの最前線に立つ一人ひとりの思いを胸に、これからも現場感覚を忘れず精励する覚悟です。また私たちの悲願である看護職の処遇改善が、現政権の公約として掲げられています。十分な成果を導くことができるよう、しっかりと戦略を練って、粘り強く着実に取り組みを進めたいと思います。政治活動をともにする私たちには、仲間や後輩たちの未来のためにやるべきことがあります。時間を要する課題もありますが、諦めず投げ出さず互いの知恵を持ち寄って、地道な活動の継続を大きな力へと変えて参りましょう。

皆様にとりまして幸多き一年でありますよう心から願い、初春のご挨拶とさせていただきます。





たかがい恵美子 活動状況



熊野速玉大社



2021/09/16



2021/09

熊野本宮大社

2021 年 9 月 16 日、熊野三山へ当選祈願に、他府県の会長と共に参拝してきました。



応援ありがとうございました



人生 100 年時代戦略本部



こども未来創造本部



新型コロナウイルス
感染症対策本部



旭日双光章を受章して

和歌山県看護協会 前会長 古川 紀子

この度、令和3年度秋の叙勲に際しまして、旭日双光章を賜りましたことは身に余る光栄とともに喜びと感謝の気持ちで一杯です。ご推挙下さいました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

コロナ禍により拝謁は叶いませんでしたが、過日和歌山県知事仁坂吉伸様から章を拝受いたしました。

私は、和歌山県の保健師として公衆衛生業務や看護行政に長く携わってまいりました。

県を退職後は、長年お世話になった看護界に私なりに貢献できることがあるのではと考え、和歌山県看護協会会長として会員の皆様のご支援・ご指導をいただきながら、協会業務に取り組んでまいりました。

現在看護界は重要な課題を数多く抱えております。今まで私たちが培ってきた経験と知識・技術、さらに強い組織力で新しい時代を迎えていければと思います。この受章を機に、改めて看護の重要性を再確認し、この章に恥じぬよう一層精進してまいります。

最後に、和歌山県看護連盟の今後ますますのご発展をお祈りいたします。



瑞宝単光章を受章して

和歌山労災病院 仲澤 妙美

この度、瑞宝単光章という名誉ある章を頂きましたことを大変嬉しく思っております。これもひとえに皆様のご助言や、手助けがあってこそだと思い、心から御礼を申し上げます。

今、改めて、私の看護師人生を振り返りますと、人に恵まれ本当に運が良い人生を歩んで来ることが出来たと実感しております。

和歌山労災病院に、5年前に赴任させてもらい、病院職員や地域の皆様と一緒にお仕事させていただきながら、ご指導、ご支援して頂いた多くの方々とお逢えたおかげだと深く感謝しております。

この5年間は、台風被害やコロナ感染流行など、平常と異なる医療現場において、貴重な体験や様々な機会を与えてもらい挑戦させていただくことが出来ました。

今後は、この栄に恥じないように、組織や地域医療のために微力ではありますが、精進して参りたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

青 年 部 特 集



基礎研修、看護協会・看護連盟合同研修会を振り返って

和歌山県看護連盟 青年部 小川 龍介

9月25日 和歌山県立情報交流センタービッグUにて、新人看護師や青年看護師を対象に看護連盟の基礎研修をさせていただきました。会場での参加者のほかに、ZOOMでの参加もありました。看護連盟＝政治活動とのイメージが強く、難しい話だなということで敬遠されがちです。そのため、新人看護師が対象ということもありましたが、看護連盟の成り立ちや役割、看護協会との関係など基礎的なところから話をさせていただきました。また、看護連盟の活動を身近なものに感じてもらうため、新人看護職員研修や夜勤手当の増額、特定行為研修制度について説明し看護連盟の働きかけで実現しているものだと話をさせていただきました。

そして、最近の話では新型コロナウイルス感染症関連で、医療従事者に対する慰労金について話しました。看護師だけではなく医療現場で働く全職種に対して慰労金が出ましたが、これらは直接総理大臣に相談し国会に働きかけたため実現された事であると説明しました。

青年部活動報告を含めて1時間30分程度の研修でした。研修後のアンケートより、「看護連盟というものを知らなかったのが知ることができた」、「看護師の議員がいることを知らなかった」などの意見がありました。今回の研修を行うことで、看護連盟というものを知ってもらう機会となったかと思います。今後は、一人でも多く一緒に活動できる仲間を増やせるような働きかけが必要かと感じます。

10月9日 看護協会看護連盟合同研修会では、坂本すが先生の講演前に15分ほど時間を頂き、ここでも看護連盟について話をさせていただきました。青年部として、これからも看護連盟を知ってもらう場を増やしていきたいと思っています。



広報委員会

委員会活動紹介

和歌山県看護連盟 広報委員 王野 祥子

広報委員会では、和歌山県看護連盟広報誌の作成およびホームページを活用し、和歌山県看護連盟の情報を速やかに発信させていただけるよう活動いたしております。

2020年度には、「看護連盟のあゆみ」と題して年表の作成を行い、1959年（昭和34年）日本看護連盟発足後、1961年（昭和36年）に和歌山県支部看護連盟発足後からのあゆみとして、連盟事務所に保管されておりますさまざまな資料から年表の作成に取り組み完成いたしました。

歴代会長、和歌山県看護連盟の動き、看護職代表である政治活動に伴う国会議員名の記載、そして議員活動を、より多くの看護職の方々にご理解をいただけるよう記載いたしました。最終の項には、和歌山県看護連盟組織図および地区支部配置がより容易に身近に感じていただけるよう地図で表記いたしております。

会員の方々への配布や新規入会のご案内等にお役立ていただけるよう、サイズも考慮し作成いたしておりますので、必要時にご遠慮なく和歌山県看護連盟本部事務所までご一報いただけますと幸いです。

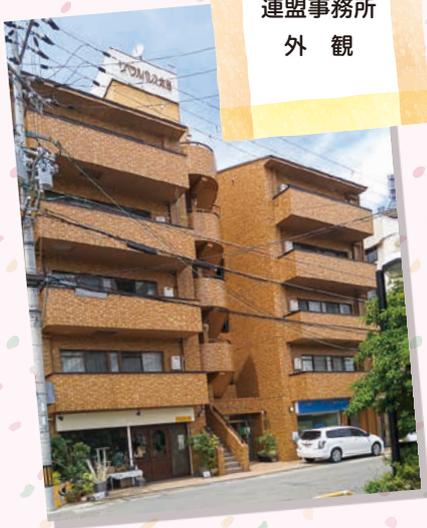
また、今年度はホームページのリニューアルに向けて、若い世代の看護職がより親しみやすく感じていただけるよう創意工夫して取り組んでおります。

研修案内や活動報告は、より速やかな更新で会員のみなさまに発信させていただけることを目標とし、青年部からの情報も豊富にお伝えできるようにと検討しております。看護職代表の国会議員の先生方のご紹介や地域の議員の先生方のご挨拶も頂戴し政治との係りの中での情勢や、地元和歌山県のスポットを青年部の特集で情報満載に掲載しお届けできればと思っております。

日本看護連盟の設立は、「日本看護協会の掲げる理念と政策を実現するために」と、されているように、和歌山県も共に歩みを進めて活動しております。

これからも、エネルギーで夢と期待が増す活動をお伝えさせていただきますので、ホームページへアクセスいただき、ご感想やご要望もお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症対策により、医療現場はまだまだ予断を許しません、看護職として献身的に役割を果たされておられることに感謝し、今後とも連盟活動へのご協力をよろしくお願い申し上げます。



連盟事務所
外 観



小会議室



事務所



和歌山県看護連盟本部事務所 紹介

和歌山県看護連盟 副会長 福寿 和美

今回は和歌山看護連盟事務所の紹介をします。

以前は西浜の看護協会の中にあつたのですが、看護協会が海南に移転した時に、議員の先生方が訪問しやすいように和歌山市内に事務所を移転しました。

大会議室は、約 25 名収容でき和歌山県連盟役員・委員会合同会議や複数の議員の先生方が来られた時の会議に使用します。小会議室は、議員の先生方や来客者との個別対応に使用しています。

事務所には会長・幹事長・副会長・事務員の机と PC が置いてあります。病院や議員会館・議員事務所訪問で不在のこともありますが、常時 1 ～ 2 名が滞在しておりますので、いつでも気軽にお立ち寄りください。



大会議室

いつでも
遊びに来て
下さい!!

新しい会報誌名



和歌山県看護連盟 連盟だより

つれもて



6月より公募しておりました会報誌名が決定しました。

沢山のご応募誠にありがとうございます。

厳正なる審査により会報誌の名称が新たに決まりました。

『つれもて』は紀州弁で“一緒に”という意味があります。

みんなで一緒に看護を盛り上げていこうということで選ばせていただきました。

当選者

日本赤十字社
和歌山医療センター

おめでとう
ございます

和歌山県看護連盟 石橋隆子会長より



図書券 10,000円分を進呈させていただきます。

¥2000



会員入会受付中!



看護連盟の活動を支えるのはあなたです。
会員一人ひとりの行動が、目的達成の原動力、
あなたの参加を期待します。

和歌山県看護連盟に
あなたも入会しませんか?



和歌山県看護連盟では、令和 4 年度の
会員・特別会員・賛助会員の入会を受け
付けています。多数の入会をお待ちし
ています。

日本看護連盟は、国民の健康の守り手として働いている、保健師、助産師、看護師、
准看護師の団体です。日本看護協会の会員であれば、誰でも連盟会員になれます。

和歌山県看護連盟
ホームページ▶



新型コロナウイルスのパンデミックから 2 年が経過しました。ワクチン接種が進み
明るい兆しも見えますが、世界的には未だに収束に至っていません。変異株が
出現し予断を許さない状況です。看護職の皆様方には長期にわたり対応していただき
感謝申し上げます。どうかお身体を大事にされ、この状況を共に乗り越えていき
ましょう。

今回より、会報誌の名称を一新し、会員の皆様に、より親しみやすい情報を提供して
まいりますので今後ともよろしくお願いたします。 (広報委員一同)



東洋羽毛

睡眠セミナー無料サービスのご案内

よく眠った人には、かなわない。

※— 今よりもぐっすり、幸せな毎日のためのヒントがきっと得られるはずです —※

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が
講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な
毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》

- ★ 医療安全対策研修
- ★ メンタルヘルス研修
- ★ 学校保健委員会
- ★ 高齢者の睡眠ケア

水と、空気と、睡眠と。



東洋羽毛イメージキャラクター 桃井かおりさん



東洋羽毛関西販売株式会社

和歌山営業所 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-2



お気軽にお問合せください。

0120-32-7766